

やくしようにちえん



ののさまが見守る幼稚園

子どもたちと先生は
小さな親子



本園の幼児教育を支えるもの

静



動



遊びを通じた保育

子どもの自由な発想を大切に、園庭や保育室での遊びの時間があります。
○ 3 学年合同の自由遊び（登降園の時間）
○ クラスごとの自由遊び（一斉活動の時間）



楽しみとともに礼儀を大切に



全ての活動を通して、挨拶やお礼の言葉、謝罪の言葉などをはじめとする「礼儀」を大切にしています。人と関わる際の礼儀正しさ、丁寧に物を扱うことの大切さを伝えています。

伝統的年中行事の尊重

幼稚園には豊かな自然をもとに季節感を感じ、自然を大切にしています。初めての社会である集団生活において、いろいろな年中行事を心と身体で経験します。



すばらしい人間関係の基礎づくり

幼稚園は子どもにとって初めての社会になります。他者の存在を知り大切にすることは、自分自身を大切にすることにつながります。幼稚園に入園したその日から、素晴らしい人間関係を築くことに努めています。



読み聞かせ



幼児期の物語との出会いは、想像力を発達させ、情緒の安定や、人間関係の発達を促します。幻想の世界に自由に行き来のできる幼児期に、たくさんの物語に触れていきます。

文字・数字への興味関心を育む



絵本やワークブック等で自然に文字や数字への興味を持たせ、小学校進学に備えます。年中時、秋期より鉛筆を用いたワークブックを取り入れています。

絵画、工作表現

思い出の絵、自由画、テーマ制作、年中行事に則した製作等を行います。いろいろな材料を用いて、巧緻性を育み、表現力を伸ばします。工作表現では、工程の指示を守りながら行うものと、園児が自由に発想し、表現していくものがあります。

